



## **JPRS サーバー証明書発行サービス**

### **サーバー証明書 インストール手順** (Apache 2.4.8 以降 新規/更新)

Version 1.2

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

## 更新履歴

日付	Version	
2016/07/29	1.0	初版リリース
2022/05/25	1.1	Apache2.4.8 以降の手順を追記
2026/04/28	1.2	Apache2.4.7 以前の手順を削除 クロスルート証明書の手順を追記

## サーバー証明書 インストール手順 (Apache[mod\_ssl\_2.0.45 以降])

本手順書では Apache 2.4.8 以降に証明書をインストールする方法を説明します。

中間 CA 証明書、サーバー証明書をダウンロードし、次の手順に従い証明書を設定してください。

Windows 環境では実際の表記や用語が異なりますのでご注意ください。

環境	Unix	DOS (Windows)
変数置換	\${変数名}	%変数名%
パス名	/ディレクトリ名/ファイル名	ドライブ名:¥ディレクトリ名¥ファイル名
プロンプト	#や\$	ドライブ名>
コマンド・インタープリタ	シェル	コマンド プロンプト

### インストール時の注意点

本手順書で説明しているパス名は例示のため、異なる値を指定している場合は適宜読み替えてください。

**/APACHE\_HOME** : Apache のインストール先ディレクトリです。

**bin** : コマンドがインストールされるサブディレクトリです。Apache の設定やバージョンにより「sbin」「libexec」となっている場合があります。

**C:** : Windows 環境では C: ドライブに Apache がインストールされていることを前提としています。

## 1 事前準備

---

### 1.1 中間 CA 証明書とクロスルート証明書のダウンロード

以下より中間 CA 証明書とクロスルート証明書をダウンロードし、保存してください。

■ 中間 CA 証明書について

<https://jprs.jp/pubcert/info/intermediate/>

### 1.2 サーバー証明書のダウンロード

#### 1.2.1 JPRS から送付される場合

JPRS から送付されるメール「サーバー証明書ダウンロード手続きのご案内[FQDN]」に記載されている URL より証明書をダウンロードしてください。

#### 1.2.2 指定事業者から提供される場合

それぞれの事業者の指定する方法にてダウンロードしてください。

※詳細はサーバー証明書を購入した指定事業者にお問合せください。

## 2 中間 CA 証明書のインストール

---

### 2.1 サーバー証明書と中間証明書、クロスルート証明書を連結

サーバー証明書とチェーン証明書 (中間 CA 証明書とクロスルート証明書) をつないで、1つのファイルにします。各証明書ファイルの末尾が5つのハイフンと改行で終わっていることを、ご確認ください。

コマンド例：

```
cat example.crt JPRS.cer tlsrsarootca2024cross-pem.cer >combined.pem
```

※中間 CA 証明書は、現在作業中のディレクトリにあるものとします。

※サーバー証明書のファイル名は「example.crt」、中間証明書のファイル名は「JPRS.cer」、クロスルート証明書のファイル名は「tlsrsarootca2024cross-pem.cer」としています。

## 3 サーバー証明書のインストール

---

この手順では、例として設定ファイル内の SSLCertificateFile エントリーに、以下の指定がされているものとします。

例) SSLCertificateFile /**APACHE\_HOME**/conf/ssl.crt/server.crt

### 3.1 A 証明書ファイルの移動

2.1.で連結した証明書 (combined.pem) を SSLCertificateFile エントリーで指定した名前のファイルへ移動させます。

コマンド例 : `mv combined.pem /APACHE_HOME/conf/ssl.crt/server.crt`

### 3.2 確認

指定したディレクトリに「**server.crt**」ファイルが保存されているかご確認ください。

以上でサーバー証明書のインストールは完了です。

## 4 鍵ペアの設定

---

この手順では例として、設定ファイル内の SSLCertificateKeyFile エントリーに以下の指定がされているものとします。

例) SSLCertificateKeyFile /**APACHE\_HOME**/conf/ssl.key/server.key

### 4.1 鍵ペアのファイルの移動

サーバー証明書に対応する鍵ペアのファイルを、SSLCertificateKeyFile エントリーで指定したパス名に移動させます。

※servername.key (お申込み時に生成した鍵ペアファイル) は、現在作業中のディレクトリにあるものとします。

コマンド例 : `mv servername.key /APACHE_HOME/conf/ssl.key/server.key`

## 4.2 確認

指定したディレクトリに「**server.key**」ファイルが保存されているかご確認ください。以上で鍵ペアの設定は完了です。

# 5 Apache のサーバー・プロセス再起動

---

## 5.1 Apache のサーバー・プロセスの停止

Apache のサーバー・プロセスを停止してください。

コマンド例： `/APACHE_HOME/bin/apachectl stop`

## 5.2 Apache のサーバー・プロセスの再開

Apache のサーバー・プロセスを再開してください。

コマンド例： `/APACHE_HOME/bin/apachectl start`

(Apache 2.0 以前の場合 `/Apache/APACHE_HOME/bin/apachectl startssl`)

※「**graceful**」や「**restart**」などを引数に指定して実行しても、新しい証明書の設定になりませんので、ご注意ください。

### Windows 環境の注意点

《Windows 環境の場合》

停止：(Apache 2.2 以降) `C:¥>¥APACHE_HOME¥bin¥httpd -k stop`

停止：(Apache 2.0 以前) `C:¥>¥APACHE_HOME¥bin¥Apache -k stop`

開始：(Apache 2.2 以降) `C:¥>¥APACHE_HOME¥bin¥httpd -k start`

開始：(Apache 2.0 以前) `C:¥>¥APACHE_HOME¥bin¥Apache -k start`

証明書のインストールは、以上で完了です。